

教育委員会 だより



大豊町中学校 オーストラリア海外研修レポート

8月1日から10日間、大豊町中学校生徒8人がオーストラリア研修に出発しました。この研修も今年で3年目となり、ヘリベリー校との交流も深めてきました。

9月には、ヘリベリー校の17人の生徒が大豊町でホームステイを体験する予定です。



ヘルスメイトの おしゃべりコーナー

大豊町食生活改善推進協議会では、現在59人の会員（ヘルスメイト）が、町内7地区で食育や健康的な食生活をおくるための活動をしています。



野菜を見ながら、ヘルスメイトが絵手紙の描き方を説明しています



絵に色をつけます。めざしの色がうまく出せていますね



キュウリやオクラを観察しながら下書き



「野菜の栄養たっぷり」「朝食をしっかり食べよう」などのコメントを書きこんで、できあがり。みんな上手にできました

今回は、8月に行われた夏休み放課後子ども教室での大杉地区ヘルスメイトによる「朝ごはんをしっかり食べる」「野菜をたくさん食べる」をテーマにした絵手紙教室を紹介します。

野菜など実際の食材を観察して絵手紙を描くことで、食べ物に対して関心を持ってもらえますし、楽しみながら、朝ご飯や野菜の大切さを伝えることができました。

最後にヘルスメイトと子どもたちでフルーツポンチを作り、お昼のデザートとして一緒に食べました。

このほかにも、地区の行事で生活習慣病予防食の伝達なども行っています。

お近くでヘルスメイトが活動する際には、ぜひご参加ください。

問い合わせ先 …大豊町食生活改善推進協議会(住民課健康づくり班内)

交通安全ニュース

安全不確認 ～高齢者に多い事故原因～

一時停止の標識のある場所や、見通しの悪い交差点などを走行する場合は、一時停止をし、周囲の安全確認をしなければなりません。たいがいの方が、一方向だけの確認に集中してしまい、他方から来る車両や、人が近づいて来ていることに気が付かなかったと答えています。また、衝突するまで気付いていないことも多いようです。

動作が鈍くなったと感じたら、今まで以上に慎重な運転と、しつこいくらいに周囲の安全確認をして、事故を起こさない、遭わないように!!

「思い当たりませんか?」

本山署交通課アドバイザー 上池 ☎(0887)76-0110
香美署交通課アドバイザー 坂本 ☎(0887)52-0110

損害賠償「9500万円」の支払い命令の判決が下るニュースに驚かれた方も多いことと思います。事故により、寝たきりなどの障害を負った場合、将来の介護費用なども含まれる

そうです。自転車を利用されるお子さんへの安全指導は親の義務であるという見解もあり、安全な自転車の乗り方について家庭で話をすることの重要性も大きくなってきていると思われます。



香美署管内連絡便

『受講特典制度の内容』 交通安全講習を受講した高齢者（65歳以上）に対し、「受講終了証」を発行し、受講者が香美署管内の協賛店を利用する際に、受講終了証を提示すれば特典が得られる制度です。

県民交通安全の日「毎月20日」 *20日が土・日・祝日の場合は翌平日
【協賛店が加わりました!】

- バリューノア・かがみの・バリューあけぼの・バリューくらし館
→ 1,050円（税込み）以上の買い物に対しポイント3倍 *たばこ・切手・ハガキなど一部商品対象外
- ユーマート美良布・大栃スーパー
→ 1,050円（税込み）以上の買い物に対しポイント5倍 *お酒・たばこは対象外

交通安全講習についてのお問い合わせは…香美署交通課まで



オーストラリアでの八日間
大豊町中学校 小笠原 梨枝

私は八月一日から十日間、オーストラリアで海外研修をしてきました。私がこの研修で楽しみにしていたのはホームステイです。あまりこういう体験はしたことないので楽しみにしていました。

そして、初日。私はニアムという女の子の家に三泊四日お世話になりました。緊張していた私に、ニアムのお母さんが家になじめるよう部屋を案内してくれたり、ニアムは大切に飼っているペットを紹介してくれたりしてくれました。ペットを飼っていることやサツクスを吹いているという共通点がニアムとはあったので、そんな話もして、じよじよになれていきました。ニアムのお父さんやお兄さんのテイクワンとも仲良くなり、いつしよに映画を観たり、犬の散歩にいったりと本当の家族のようにしてくれました。

ホームステイをしている時間は毎日楽しかったのですが、特に思い出に残っていることは、メルボルンの町をまわったことです。海辺を歩いたり、大きな遊園地に行ったり、たくさん種類のあるケーキ屋などを案内してくれました。その中でもケーキ屋は、日本にはないケーキやパイもあったし、本当にどれ

もおもしろかったです。

楽しい休日があつという間に終わり、次の日はヘリベリー校に行つて学校の生徒と一緒に授業をうけました。私たちがうけたのは、日本語の授業です。色の漢字や動物の名前の漢字を教えました。ヘリベリーのみんなは明るい人たちで、知っている日本語を使って話しかけてくれました。授業の時だけでなく、お昼休みも楽しく話しました。伝わるころは英語で返しました。伝わったときはうれしく「英語つておもしろいな」と思いました。

こうしてメルボルンの研修は終わり、シドニーに向かいました。シドニーのホテルでは、私たちが小学校三・四年生ぐらいのときの英語を教わつた、レズリー先生が来てくれたので、みんな集まって英会話をしました。分からない表現は福留先生に聞きながら話しました。久しぶりに会つたのでみんなうれしそうでした。

私はこの研修を終えて、世界共通語「英語」をもつと勉強してみたいと思いました。そうしたら、多くの国で話することもできるし、外国の映画を字幕なしで観られるようになります。それだけでなく、言いたいことも人にたよらず、自分の力で伝えることもできるようになります。

大豊町の文化財を知る

～新赴任者研修会・町内史蹟巡り～

8月19日に、今年大豊町に新しく赴任された小学校・中学校の先生方を対象にした新赴任者研修会が行われました。

旧立川番所書院や豊楽寺、定福寺でいねいな説明をうけ、建物や仏像を見学しました。

先生方からは「大豊町に、こんなすばらしい文化財があることを初めて知りました。大豊町の歴史を感じる研修でした」という感想が聞かれました。

